

会議録

会議名	令和4年度 第2回西尾市学校給食運営協議会
日時	令和4年10月5日(水) 午後1時30分～午後2時42分
場所	西尾市役所 2階 21会議室
出席者	委員 石川雅春、稲吉直樹、池田明美、阪野知美、山本大輔 石川麻紀、安井正宏、渡邊恵子、中西里映子 事務局 教育庶務課 齋藤武雄、木下政之、池田興仁郎、今泉薫、岩瀬康伸 山口哲矢 学校教育課 杉浦智芳、高橋かおり
欠席者	委員 井土小枝子、高濱信也、鈴木一将、渡邊将司、杉浦小百合
議題	1 給食食材費の物価高騰分の公費負担について 2 学校給食における食物アレルギー対応に関する基本方針(自校方式)の改訂について 3 学校給食施設の整備に係る基本方針(案)について
	<p>1 開会及びあいさつ 事務局及び会長からあいさつ</p> <p>2 議長の選出 石川会長が議長(議事進行)となり、議題に入る。</p> <p>3 議題 (1) 給食食材費の物価高騰分の公費負担について 〈事務局から概要を説明〉 委員から意見、質問なし。</p> <p>(2) 学校給食における食物アレルギー対応に関する基本方針(自校方式)の改訂について 〈事務局から概要を説明〉 主な意見は以下のとおり。</p> <p>【委員】 本件とは関係ありませんが、アレルギー対応に関して、学校が預かっているエピペンの使用期限が切れている事例がありました。学校で期限が確認されていなかったため、起こってしまった事ですが、今後起きないように周知をお願いしたいと思います。</p> <p>【委員】 ありがとうございます。大事なことです。校長会でも周知してその様なことが起こらないようにします。</p> <p>【委員】 他市区町村の学校で本来除去して提供しなければいけない食材に関して、正しく除去されておらず、生徒自身が除去している報告がありました。西尾市ではどのような対応をされていますか。</p>

【委員】

医療機関が作成し保護者から学校へ提出された学校生活管理指導表の記載内容に基づき、除去しなければいけない食材は除去しております。

【委員】

他の自治体で、卵、エビなどのアレルギーを持った子供が学校に診断書を提出し、除去を希望しているにも関わらず、自分でアレルゲンを除けて給食を食べるという実態がありましたので質問いたしました。

【議長】

他に意見、質問がないので、原案に特段の意見なしとします。

(3) 学校給食施設の整備に係る基本方針（案）について

〈事務局から概要を説明〉

主な意見は以下の通り。

【委員】

仮に給食センター建設となった場合、トラックや調理設備、食材が揃った給食センターは、災害時に役立つ施設になると思いますが、災害時の活用は検討されていますか。

【事務局】

現在の災害時の運用は、給食センター施設にある移動式回転釜の貸出、貯水タンクの利用をしております。給食センターを建設するとなれば防災部局と相談し利用価値を高める取組をしていきます。

【委員】

災害時に給食センターは非常に大きな役割を担う施設となります。他の市区町村では、既に給食センターを災害時に活用する取組がされていますが、西尾市においても防災に役立つような計画の検討を是非お願いします。

【事務局】

貴重な情報提供ありがとうございます。検討させていただきます。

【委員】

西尾市が育んできた食文化、給食環境を踏まえながら、今後の西尾市の子供たちに対してどのような給食環境、食育環境を大人が提供するのかを考えなければいけません。授業で子どもたちを見ても食育の必要性をひしひしと感じている次第です。そういった現状があることを踏まえただうえで、お金も大事ですが、未来の子供たちへの投資という点で一緒に環境を考えていただければと思います。

【事務局】

おっしゃるとおりかと思えます。子供たちの未来を考えて、食育等の教育的効果もしっかりと考えて取組んでいきます。

(他に意見、質問なし。事務局から議題3に関する意見について書面で提出するよう依頼。)

(午後2時42分終了)